

○数値目標・KPI（重要業績評価指導）の達成状況

資料3

KPI評価 A：達成済 B：順調 C：事業の積極的な推進が必要 D：見直しを検討 E：その他

基本目標	数値目標/KPI	目標値 (R4)	基準値	R2実績	基準値比較	評価	備考	担当課		
1 地域における安定した雇用の創出	数値目標	新規就農者数（農業経営体育成セミナー受講者）	36人 (3年間累計)	-	20人	↑		市内の新規就農者且つ農業経営体育成セミナーの受講者数	農政課	
		誘致企業数	3社	-	0社	-		計画期間内に市の企業立地促進条例に基づき新たに指定を受けた企業数	商工観光課	
	KPI	①	人・農地プラン作成数	70件	55件 (H30)	65件	↑	B	人・農地プランを実質化した地区数	農政課
			農業法人数（集落営農法人化数及び新規参入企業数）	3法人 (3年間累計)	1法人	5法人	↑	A	新規法人化経営体数	農政課
			香取ブランド認定数	23品	12品 (H30)	23品	↑	A	「ちば香取のすぐれもの」	農政課
		②	誘致企業の雇用者数（うち市内在住者数）	30人 (18人)	-	14人 (14人)	↑	B		商工観光課
			新規創業者数	12人	-	3人	↑	B	「香取市創業塾」修了者のうち、新たに創業した者の数	商工観光課
		③	空き店舗新規開店数	9件	-	3件	↑	B	空き店舗対策事業補助金の交付を受け新たに空き店舗に出店した事業所数	商工観光課
			商工団体加入事業者数	1,707事業者	1,707事業者 (H30)	1,710事業者	↑	B	佐原商工会議所と香取市商工会に加入する会員の合計事業者数	商工観光課
		2 定住と香取市への交流・移住を促進	数値目標	年間観光入込客数	720万人	684万人 (H30)	504万人	↓		
若年層（15歳から34歳）の転出超過数	200人以内			242人 (H30)	327人	↓		(H30) 転入:1,064人 転出:1,306人 (R1) 転入:1,180人 転出:1,434人 (R2) 転入:1,101人 転出:1,428人	市民課	
KPI	①		空き家バンクシステムを通じた物件の斡旋件数	15件 (3年間累計)	-	7件	↑	B		都市整備課
			住み続けたいと思う回答率	55.0%	50.5% (R元)	-	-	E	高校生アンケートにおいて「住み続けたい」「転出しても戻ってきたい」と回答した率の合計	企画政策課
	③		平均旅行消費額	6,500円	5,481円 (H29)	-	-	E		商工観光課
			観光施設外国人年間入込数	14,000人	10,893人 (H30)	125人	↓	C	日本政府観光局認定外国人案内所（佐原町並み交流館及び観光案内所）の利用者数	商工観光課
	④		観光宿泊客数	105,000人	55,835人 (H30)	88,223人	↑	B		商工観光課
			空き家バンク事業を利用した移住者数	10人 (3年間累計)	-	4人	↑	B		都市整備課
	④		移住セミナー開催・参加回数	10回 (3年間累計)	1回 (H30)	2回	↑	B		企画政策課
			3 出産・子育て環境の整備	数値目標	合計特殊出生率	1.25人	1.17人 (H30)	-	-	
若年層（15歳から34歳）の転出超過数	200人以内	242人 (H30)			327人	↓		(H30) 転入:1,064人 転出:1,306人 (R1) 転入:1,180人 転出:1,434人 (R2) 転入:1,101人 転出:1,428人	市民課	
子育て施策に対する満足度	20%	△3.3% (H29)			-	-		市民意識調査による満足率と不満率との差	子育て支援課	
KPI	①	不妊治療の助成による出生数		13人	-	1人	↓	C		子育て支援課
		産科クリニック等の誘致		誘致の実現	-	協議実施	→	B		健康づくり課 企画政策課
	③	特定教育・保育施設待機児童数		0人	0人 (H30)	0人	→	B	保育所、幼稚園、認定こども園における待機児童数	子育て支援課
放課後児童クラブ待機児童数		0人	30人 (H30)	1人	↓	B	児童クラブにおける待機児童数（年度末現在）	子育て支援課		
④	「香取市健康相談ダイヤル24」への相談件数	3,800件	3,610件 (H30)	3,446件	↓	C	専門職が24時間無料で健康に関する電話相談を受け付けた件数	健康づくり課		
	生後4か月までの乳児のいる家庭への訪問率	90.0%	76.1% (H30)	92.2%	↑	B		子育て支援課		
4 時代にあった地域の創造	KPI	数値目標	住み続けたいと思う市民の割合	70.0%	64.6% (H29)	-	-	市民意識調査において「今の場所に住み続けたい」または「市内で引っ越したい」と回答した率の合計	企画政策課	
		①	住民自治協議会の事業・活動に参加したことがある者の割合	30%	-	2.3%	-	C	コロナ禍により未実施の事業が多くあった	市民協働課
			②	市内バス停からの高速バス年間乗降者数	268,000人	261,399人 (H30)	190,714人	↓	C	コロナ禍により利用者数が大幅に減少
		公共交通利用者数（鉄道・高速バスを除く）		126,000人	127,708人 (H30)	85,287人	↓	C	コロナ禍により利用者数が大幅に減少	企画政策課
		③	一般廃棄物のリサイクル率	23.0%	19.1% (H30)	21.82%	↑	B		環境安全課
		④	再生可能エネルギーの導入量	8,382kw	7,424kw (H30)	7,755kw	↑	B	市太陽光発電所及び市が補助した住宅用太陽光発電による電力量	環境安全課
		⑤	広域化基本計画の策定	計画の策定	-	準備作業	→	B		水道課
		⑥	公共施設等総合管理計画の更新	R3年度中に更新	-	準備作業	↑	B		財政課
		⑦	児童数120人未満の小学校数	9校	14校 (H30)	9校	↑	B		教育総務課 学校教育課
			中学校単学級化の校数	2校	3校 (H30)	3校	→	B		教育総務課 学校教育課
		⑧	人口1,000人当たりの交通事故発生件数	2.6件	2.6件 (H30)	1.7件	↑	B		環境安全課
自主防災組織の組織数	185団体		115団体 (H30)	129団体	↑	C		総務課		
⑨	介護予防教室参加者数（実人数）	2,300人	784人 (H30)	1,016人	↑	B		高齢者福祉課		
	地域サロン設置数	15箇所	6箇所 (H30)	14箇所	↑	B		高齢者福祉課		
⑩	新たな姉妹都市等交流事業の実施件数	3件	-	2件	↑	B		企画政策課		
⑪	国・県・市指定文化財件数	188件	183件 (H30)	183件	→	B	R2:0件、R3:1件（他2件予定）	生涯学習課		